

Tim Tompkins 氏講演会 & ラウンドテーブル

2024/10/02

全国エリアマネジメントネットワーク事務局

全国エリアマネジメントネットワークでは、この度、ニューヨーク市のタイムズスクエアアライアンスのプレジデントを長年勤められ、現在はニューヨーク大学にてパブリックスペースの研究や教育に携わる Tim Tompkins 氏を招いた講演会と議論を行うラウンドテーブルを開催します。

Tompkins 氏は約 20 年に及ぶタイムズスクエアアライアンスでの活動で現在のような活気溢れる地区への変貌を主導してきた一方で IDA(International Downtown Association)のチェアも務められ、BID の発展に尽力されてきました。そして、現在は大学に籍を移し、持続可能な公共的空間の利活用、運営に関するガバナンスのあり方等について、様々な主体との対話を繰り返しながら議論を展開しています。

第 1 部の講演会では、Tompkins 氏よりエリアに関するガバナンスやプレイスマネジメント組織(エリアマネジメント組織)の役割や限界、地方自治体の役割等について提起頂き、第 2 部では、日本のエリアマネジメントに係わる方々とのラウンドテーブルでエリアマネジメント組織の運営や地方自治体との連携等について議論を行います。

貴重な機会ですので、是非ご参加ください。

なお、本企画は公益社団法人日本都市計画学会との共催にて開催いたします。

== 開催概要 ==

【Tim Tompkins 氏講演会 & ラウンドテーブル】

主催：全国エリアマネジメントネットワーク

共催：公益社団法人日本都市計画学会

日時：2024 年 10 月 15 日（火）13 時 00 分～16 時 00 分

プログラム：

■第 1 部（60 分）

13:00 - 14:00 Tim Tompkins 氏講演会 【(仮題) 持続可能なエリアのガバナンス】

※逐次通訳付き

14:00 - 14:30 休憩

■第 2 部（90 分）

14:30 - 16:00 ラウンドテーブル

※基本的には終始英語での進行となりますが、一部通訳が入ります

・Tompkins 氏と日本のエリアマネジメント実践者や研究者、行政 10 名程度でのディスカッション

・現地参加者も適宜質問や議論に参加が可能

<想定している論点>

・不動産再開発に過度に依存しない既成市街地におけるエリアマネジメントの資金調達方法、

マネジメントのあり方

- ・自発的なガバナンスと法的なガバナンスの結びつけ方（BID は法的な位置づけがある中で、日本のエリアマネジメントは基本的に民間セクターの自発的な活動であり、必ずしも地方自治体の取り組みと法的に関連していない）
- ・社会的格差（特に富裕層と貧困層の間）の拡大等の各種社会課題に対応するために、エリアマネジメントが地域ガバナンスをどのように強化できるか

参加者：

■第1部 現地参加定員：40名
オンライン参加定員：150名

■第2部 現地参加定員：40名

※現地参加は「全国エリマネ会員及びオブザーバー」「日本都市計画学会 会員」のみです。
会員外はオンライン聴講のみ可能です。

※第2部は現地開催のみです。オンラインでの配信はありません。

参加費：

■第1部 会員 ¥1,500（現地参加、オンライン共に）
一般 ¥2,500（オンライン参加のみ）

■第2部 会員のみ ¥1,500（現地参加のみ）

申込方法： Peatixにて10月8日より申込み開始（先着順）
全国エリマネメールニュースにてご案内します。

Tim Tompkins 氏 略歴

Tompkins 氏は、公共空間や官民パートナーシップを通じて都市の変革に取り組んできており、現在は、ニューヨーク大学の Marron Institute で「Sustaining Places Initiative」を率い、ブルッキングス研究所のメトロプログラムの非常駐シニアフェローでもあります。

また、Tompkins 氏は、2002年から2020年まで全米で最も著名な BID (Business Improvement District) のひとつであるタイムズスクエア・アライアンスの会長を務めました。そして、北米を中心とした BID のネットワーク組織である IDA (International Downtown Association) の元会長であり、ブロンクス川の再活性化に取り組んだ「Partnerships for Parks」の創設ディレクターでもありました。この活動は、ハーバード大学 JFK 行政大学院とフォード財団から「Innovation in Government Award」を受賞しました。Tompkins 氏はイェール大学で学士号を、ウォートンスクールで MBA を取得しています。

